

【協定校派遣留学】 留学報告書

記入日：20 26 年 3 月 24 日

所属 ※学年は渡航時	文 学 部 英 文 学 科 2 年		
国 名	カナダ	都市	バンクーバー
使用言語	英語	大学授業で の 使用言語	英語
年間の気候	雨		
派遣先大学名	ブリティッシュ・コロンビア大学		
留学期間	20 25 年 9 月 2 日 ~ 20 26 年 2 月 26 日		

渡航関連

航空券購入方法	☒ 旅行代理店 ☐ インターネット ☐ その他 ()
航空会社	エアカナダ
料金	約 30 万円

Visa 手配

Visa の種類	eta
申請方法 (予約の有無、申請方法、 申請場所等を記載)	インターネットで調べ、個人で申請した。 https://canada-eta.visasyst.com/jp?utm_source=google&utm_medium=cpc&utm_campaign=22709644486&utm_term=%E3%82%AB%E3%83%8A%E3%83%80%20eta&utm_content=759885619128&utm_adgroup=181271356053&utm_network=g&utm_device=c&utm_devicemodel=&utm_matchtype=p&utm_loc_physical_ms=9197979&gad_source=1&gad_campaignid=22709644486&gbraid=0AAAAA_1ECJE23CnLva6_aYuf0ycHVXnhd&gclid=Cj0KCQjw7IjOBhDyARIsAFzrWQxUbj5DRI96ywZ7faFSx3xfeEvIYaYi4PBqv1pvVUzz06C3NLkKgL4aAjNqEALw_wcB 
取得にかかった期間	約 3 日
料金	約 1 0 0 0 円
現地での手続き (あれば)	☐ あり ☒ なし (ある場合は詳細を記載してください)

現地空港から大学（または滞在先）までの移動手段

移動手段	☐ 電車 ☐ バス ☒ タクシー ☐ その他（ ）
移動時間	約 1 時間
備考	お迎えはなく、空港から自力でホームステイ先に行った。

滞在先

種類	☐ 学生寮 ☐ アパート ☒ ホームステイ
部屋形態	☒ 個室 ☐ 相部屋（ 名）
共有部分	☒ バス ☒ トイレ ☒ キッチン（ ☐ 自炊可 ☒ 自炊不可）
滞在先の申請方法	大学のホームページから
寮費・宿泊費	初期費用（あれば）：なし
	月額：約 20 万円/月（光熱費含む）
支払い方法	☐ クレジットカード ☐ 銀行の国際送金 ☒ その他（ 現金 ）
備考	国際送金で支払っていた人もいる

海外保険

本学保険料	約 10 万円
先方大学の保険加入	☒ あり ☐ なし →（ありの場合）保険料金：約 5 万円

留学先の時間割（1学期）

	月	火	水	木	金	土
1 限 （ : ~ : ）						
2 限 （ 10 : 15 ~ 12 : 00 ）	Integrated skills	Integrated skills	Integrated skills	Integrated skills		
3 限 （ 13 : 00 ~ 14 : 45 ）	Integrated skills	Integrated skills	Integrated skills	Integrated skills		
4 限 （ 15 : 00 ~ 16 : 45 ）	projects	projects	projects	projects		
5 限 （ : ~ : ）						
備考欄						

※できる範囲で記載してください。行または列の追加など、フォーマットは適宜変更して下さい。

留学先の時間割（2学期）

	月	火	水	木	金	土
1 限 （ : ~ : ）						

2 限 (10 : 15 ~ 12 :00)	Integrated skills	Integrated skills	Integrated skills	Integrated skills		
3 限 (13 : 00 ~ 14 :45)	Integrated skills	Integrated skills	Integrated skills	Integrated skills		
4 限 (15 : 00 ~ 16 :45)	projects	projects	projects	projects		
5 限 (: ~ :)						
備考欄						

※できる範囲で記載してください。行または列の追加など、フォーマットは適宜変更して下さい。

3 学期も同様です。

現地情報

携帯電話やインターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例：寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)
ホームステイ先も、学校も問題なく使えた。カフェもほとんどWi-Fi があったため問題なくすごせたが、テラスで作業する時はスマホとデザリングした。
現地での資金調達はどのように行いましたか？ (例：現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)
日常生活で現金はほとんど使わず、クレジットカードを使用していた。ホームステイの料金を支払う時だけ現金が必要だったので、親に送金してもらっていたが、日本で使っている銀行口座が海外対応していたため、現地口座開設などはしていない。
留学期間中、どのような授業でどんなことを学びましたか。
Integrated skills では教科書を使って4技能全てを総合的に学び、project ではカナダについて学んだり、調査を行った上で主にパワーポイントでのプレゼンテーションを行った。
留学期間中、学内外で問題はありましたか。また、誰に相談しましたか。
■なし □あり（問題の内容や相談先の窓口/人等：)
日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。
洗濯ネット 水筒 水筒用のスポンジ ポケットティッシュ 折り畳み傘 エコバッグ 歯ブラシ

留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生生活全般について自由に記入してください。

ブリティッシュ・コロンビア大学（UBC）は世界の大学ランキングにも載る有名な大学であり、そこに通う人たちの影響を受けられうる環境だと思ったためこの留学先を選びました。実際は UBC の中にある語学学校（ELI）に通ったため、UBC の生徒と関わる機会は少なかったですが一流大学の施設は使うことができましたし、ELI に来ていた日本人の多くが早稲田大学の生徒とレベルの高い環境で過ごすことができました。

はじめは外国人が少なく、ほとんどが日本人だったので英語力が伸びるか心配でしたが、最後の学期はほとんどが日本以外の国から来た人だったので濃い生活が送れました。学校にいる生徒の多くが日本人でも周りの環境は英語で溢れていて、日本の教科書で習っていたものと全然違っており、ネイティブが使っている表現が自然と身につきました。

授業は当たり前前に英語で行われていましたが日本の大学のように堅苦しいものではなく、アクティビティなどもあり、どちらかといえば小学生に戻ったような感じでした。先生方は私たちが英語話者でないことをわかっているので丁寧に教えてくれます。英語を英語で学ぶので難易度は高いですが、日本では同じと教わっていたことの細かいニュアンスの違いを学べた貴重な機会でした。

休日は友達と市内観光をしたりカフェに行ったりして過ごしていましたが、バンクーバーは自然がメインなのでアクティビティ施設などはほとんどありません。10 月以降はほとんど雨なので、自然も十分に楽しむことができませんでした。しかし、治安はいいですし人々もとても優しいので特に困ったことやホームシック、カルチャーショックになることはありませんでした。日本食もとても多いのでその面でも日本が恋しくなることはなかったです。

ホームステイということで心配していましたが、私の家族はとても優しく、ホリデーシーズンで仕事が休みの時はいろいろな場所に連れて行ってくれました。カナダは様々な人種の人が暮らしているためホストの半数以上がカナダ以外の国から来た人だそうです。私の家族はアジア出身だったので日本米に近いお米が毎日出ていましたし、家族も英語が第二言語なので優しく話してくれていました。私の女の子の友人は 9 割いいホームステイ先でしたが、男の子はいわゆるはずれとされるホームステイの人が女の子より多かったように感じます。治安も女の子はいいところに配属されていましたが、男の子は割と学校から遠めで、比べると少し治安悪めなところに配属されていた傾向があるように感じました。ほとんどが良いステイ先なので安心して大丈夫ですし、滞在中 1 回までならステイ先を変更できるそうです。

これから留学を志す後輩学生へのアドバイス等を自由に記入してください。

正直準備やお金も大変ですが、終わってから絶対に行ってよかったと思えます。人や街がところどころ日本と似ているためカルチャーショックになりにくいですし、良い意味でも悪い意味でも日本人がいます。日本人がいて聞いてマイナスに捉えてしまうかもしれませんが、関わらないようにすることはいくらでもできます。しかし、困った時に頼ることができて、今まで使っていた身近なものが売っている環境は本当に安心できますし、そんな環境だったからこそ留学が嫌にならず帰るのが惜しくなるほど楽しめたのではないかと思います。

この留学だけで英語がペラペラにはなりませんしなっていないません。英語学習だけなら日本でいくらでもできます。留学では英語学習以上の体験ができます。違う環境で一人で過ごすことにより適応力や挑戦心が身につくことはもちろん、海外の人と話すことに慣れ、自信をつけることもできます。この留学を通して自分が変わったことを少し感じることができています。もし今迷っているなら挑戦することをお勧めします。

ひとつアドバイスをするなら、街でイヤホンをしないことです。バスやカフェにこそ日常で使われている表現が溢れているので盗みぎくことをお勧めします。また、先生や友人からの誘いには断らず参加することもおすすめてです。



